

土地改良区等名		診断日	平成 年 月 日		診断者氏名
施設名					
調査部位	番号	判定基準	判定	対応範囲	揚水ポンプ (渦巻ポンプ)
主ポンプ A	①	ケーシング部にひび割れ、亀裂、腐食等がないか。	○	アイウ	
	②	ケーシング部の塗膜のはく離、合せ面からの水漏れ等がないか。	×	ア <u>イ</u> ウ	
	③	運転時に、主軸、軸受部で異常振動等がないか。		イウ	
	④	運転時に、軸受部で温度の異常上昇や油漏れ等がないか。		イウ	
	⑤	運転時に、軸受部のグランド封水量は適量か。		ウ	
	⑥	運転時に、軸継手部で芯振れ等異常振動がないか。		イウ	
	⑦	ベース部でひび割れ、破損、腐食等がないか。		アイウ	
付帯設備 B	①	逆止弁にひび割れ、亀裂等がないか。		イウ	
	②	逆止弁のボルト・ナットの弛み、脱落等がないか。		ウ	
	③	逆止弁のインターロックスイッチの作動は良好か。		ウ	
	④	制水弁にひび割れ、亀裂等がないか。		イウ	
	⑤	制水弁のボルト・ナットの弛み、脱落等がないか。		ウ	
	⑥	制水弁のインターロックスイッチの作動は良好か。		ウ	
	⑦	制水弁の開度計に差異はないか。		ウ	
電動機部 C	①	モーターの表面温度に異常上昇等がないか。		イウ	
	②	モーターの接地線の取付状態は良好か。		ウ	
	③	モーター、台座等にひび割れ、亀裂、破損等がないか。		アイウ	
	④	電圧計の作動状況は良好か。		ウ	
	⑤	電流計の作動状況は良好か。		ウ	
	⑥	ボタンの作動状況は良好か。		ウ	
	⑦	表示灯は点灯するか。		ウ	

  

**A-⑤グランド封水量**

軸径 (mm)	始動後しばらくの間の漏水量 (cc/min)	安定後の標準漏水量 (cc/min)
25	24	8
30	30	10
40	40	13
50	48	16
60	60	20

(注) (1) 清水0.294 MPa (3kgf/cm<sup>2</sup>) 常温 3600 min<sup>-1</sup> の好調なポンプにおける標準漏れ量である。  
(2) 8 cc/minは1秒間に約2滴の漏れである。16 cc/minでは水は、ほぼすじ状につながって流れる。

**C-①モーターの表面温度**

表面温度	感じ	摘要
40℃	ややあたたかい	ぬくみを感じる程度
45℃	あたたかい	手を触れているとポカポカあたたかみを感じる
50℃	やや熱い	じっと触れていると手の平が赤くなる
60℃	熱い	3~4秒手を触れていられる
70℃	非常に熱い	指1本で3秒程度触れていられる
80℃	非常に熱い	指1本で1秒程度触れていられる

判定欄: 異常なし ○ 異常あり ×  
 対応範囲: 異常なしの場合「記入しない」。何らかの異常を確認した場合「ア:経過観察」「イ:要診断」「ウ:要対策」から選択し○を記載。】